

認定プログラムの名称	JCSS（国際 MRA 対応）
認定識別	JCSS 0333 Calibration
認定された適合性評価機関の名称	東洋メディック株式会社 計量計測部 計量校正課
法人の名称	東洋メディック株式会社 法人番号 2011101014794
問い合わせ窓口	計量計測部 計量校正課 TEL : 03-3269-8290



20250609評基第017号
2025年12月4日

認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を JCSS 認定プログラムの校正事業者として認定する。

認 定 識 別: JCSS 0333 Calibration

適合性評価機関の名称: 東洋メディック株式会社
計量計測部 計量校正課

法 人 の 名 称: 東洋メディック株式会社

適合性評価機関の所在地: 東京都文京区関口1丁目14番10号

認 定 範 囲: 電気(直流・低周波)、圧力、放射線・放射能・中性子(詳細は別紙のとおり)

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017

認定スキーム文書(JCSS 認定)に記載した
認定要求事項

認 定 発 効 日: 2021年12月17日

認定の有効期限: 2025年12月16日

初回認定発効日: 2018年5月31日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 石毛 浩美

- ・ IAJapan(独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター)は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及び APAC(アジア太平洋認定協力機構)のMRA(相互承認取決め)に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準(該当する国際規格)適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びにMRA対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項(方針)を指します。
- ・ この事業者はISO/IEC 17025:2017試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです(2017年4月ISO-ILAC-IAF共同コミュニケ参照)。
- ・ IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

登録（認定）に係る区分：電気（直流・低周波）
法律に基づく初回登録年月日：2018 年 5 月 31 日
国際 MRA 対応初回認定発効日：2018 年 5 月 31 日
校正手法の区分の呼称〔登録更新（認定発効）年月日〕：直流・低周波測定器等〔2021 年 12 月 17 日〕(*)〔2024 年 6 月 28 日〕
恒久的施設で行う校正／現地校正の別：恒久的施設で行う校正
校正測定能力

校正手法の 区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
直流・低周波測定器等	電荷測定装置	$\pm 1 \text{ nC}$ 、 $\pm 5 \text{ nC}$ 、 $\pm 10 \text{ nC}$ 、 $\pm 50 \text{ nC}$ 、 $\pm 100 \text{ nC}$ 、 $\pm 250 \text{ nC}$ 、 $\pm 500 \text{ nC}$	0.15 %
		$\pm 1 \text{ }\mu\text{C} (*)$	0.15 %

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録（認定）に係る区分：圧力
法律に基づく初回登録年月日：2025 年 12 月 4 日
国際 MRA 対応初回認定発効日：2025 年 12 月 4 日
校正手法の区分の呼称〔登録（認定発効）年月日〕：圧力計〔2025 年 12 月 4 日〕
恒久的施設で行う校正／現地校正の別：恒久的施設で行う校正
校正測定能力

校正手法の 区分の呼称#	種類	校正範囲			拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
圧力計	圧力計 (デジタル圧力計)	気体	絶対圧力	86 kPa	20 Pa
				91 kPa	
				96 kPa	
				101 kPa	
				106 kPa	

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録（認定）に係る区分：放射線・放射能・中性子

法律に基づく初回登録年月日：2024 年 2 月 15 日

国際 MRA 対応初回認定発効日：2024 年 2 月 15 日

校正手法の区分の呼称〔登録（認定発効）年月日〕： γ 線測定器、X線測定器〔2024 年 2 月 15 日〕(*)〔2024 年 6 月 28 日〕、光子線・電子線測定器〔2025 年 2 月 14 日〕

恒久的施設で行う校正／現地校正の別：恒久的施設で行う校正

校正測定能力

校正手法の 区分の呼称#	種類	校正範囲		拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
γ 線測定器	線量測定器 (^{137}Cs)	照射線量率	0.8 $\mu\text{C kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以上 36.7 $\mu\text{C kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以下	7 %
		空気カーマ率	25 $\mu\text{Gy h}^{-1}$ 以上 1.25 mGy h^{-1} 以下	7 %
		周辺線量当量率	30 $\mu\text{Sv h}^{-1}$ 以上 1.5 mSv h^{-1} 以下	8 %
X線測定器	線量測定器 (軟X線)	エネルギー範囲：12 keV以上 30 keV以下		
		照射線量	50 $\mu\text{C kg}^{-1}$ 以上 4.8 mC kg^{-1} 以下	4 %
		照射線量率	1.8 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以上 29 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以下	4 %
		空気カーマ	1.7 mGy 以上 166 mGy 以下	4 %
		空気カーマ率	61 mGy h^{-1} 以上 1.0 Gy h^{-1} 以下	4 %
	線量測定器 (中硬X線)	エネルギー範囲：36 keV以上 119 keV以下		
		照射線量	25 $\mu\text{C kg}^{-1}$ 以上 1.93 mC kg^{-1} 以下	4 %
		照射線量率	900 $\mu\text{C kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以上 11.6 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以下	4 %
		空気カーマ	0.9 mGy 以上 66 mGy 以下	4 %
		空気カーマ率	30 mGy h^{-1} 以上 396 mGy h^{-1} 以下	4 %
		エネルギー範囲：30 keV以上 90 keV以下		
		照射線量	50 $\mu\text{C kg}^{-1}$ 以上 3.0 mC kg^{-1} 以下	4 %
		照射線量率	1.8 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以上 18 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以下	4 %
		空気カーマ	1.7 mGy 以上 102 mGy 以下	4 %
		空気カーマ率	61.2 mGy h^{-1} 以上 612 mGy h^{-1} 以下	4 %
		エネルギー範囲：30 keV以上 80 keV以下		
		照射線量	0.5 mC kg^{-1} 超 50 mC kg^{-1} 以下 (ただし、エネルギー範囲が60 keVを超える 場合は 21.1 mC kg^{-1} 以下) (*)	5 %
		照射線量率	18 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 超 147 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以下 (ただし、エネルギー範囲が60 keVを超える 場合は53 $\text{mC kg}^{-1} \text{ h}^{-1}$ 以下) (*)	5 %
		空気カーマ	17 mGy 超 1.7 Gy 以下 (ただし、エネルギー範囲が60 keVを超える 場合は0.72 Gy 以下) (*)	5 %
		空気カーマ率	612 mGy h^{-1} 超 5 Gy h^{-1} 以下 (ただし、エネルギー範囲が60 keVを超える 場合は1.8 Gy h^{-1} 以下) (*)	5 %
光子線・電子 線測定器	線量測定用 検出器	高エネルギー光子線公称加速電圧：4 MV, 6 MV, 10 MV		
		水吸収線量率	4 MV 0.5 Gy min^{-1} 以上 1.7 Gy min^{-1} 以下 6 MV 0.5 Gy min^{-1} 以上 4.1 Gy min^{-1} 以下 10 MV 0.6 Gy min^{-1} 以上 4.5 Gy min^{-1} 以下	1.0 %

		高エネルギー電子線公称エネルギー : 9 MeV, 12 MeV, 15 MeV, 18 MeV		
		水吸収線量率	1.8 Gy min ⁻¹ 以上 8.0 Gy min ⁻¹ 以下	1.2 %

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。